

## 12-5 排煙設備

- ・建築基準法など関連法規に準拠し計画を行う。
- ・主な排煙方式は自然排煙方式とするが、自然排煙が困難な場所については機械排煙を行う。

### ・機械排煙系統

排煙ファン (EF-3) 手術部クリーンサプライ系統

(1、2階の排煙ダクトは既設利用)

排煙ファン (EF-1) 病棟スタッフステーション、中央廊下系統

排煙ファン (EF-2) 病棟西廊下系統

排煙ファン (EF-7) 病棟東廊下系統

## 12-6 自動制御設備

### (1) 中央監視設備

- ・中央機械室棟2階に設置している中央監視装置にて、各種設備機器の運転操作、状態監視、故障監視、計測計量が行える設備を整備し、設備運用の保全管理を容易にし、又、省エネルギーを含めたビルマネジメント化を図る。

### (2) 自動制御設備

- ・建物内環境の維持を図り、各設備機器の運転状態を制御することにより省エネルギーを図る。
- ・空気調和機制御
  - 室内の温湿度条件により、冷温水・冷水・温水の二方弁の制御を行い、搬送動力の低減を図る。
  - 室内湿度条件により、加湿蒸気制御弁の制御を行う。
  - フィルターの警報監視
  - 運転・状態・故障監視
- ・ファンコイルユニット制御
  - 室内の温湿度条件により、冷温水・冷水・温水の二方弁の制御を行い、搬送動力の低減を図る。
  - 病室については、切り忘れ防止や室内温度設定をスタッフステーションより行い、省エネが図れる集中管理コントローラーを設ける。
  - 運転・状態・故障監視
- ・換気ファン
  - 室内温度による換気ファンの発停。
- ・計量計測
  - 各部門単位にて冷温水・冷水・温水の使用エネルギー量を計測可能な設備を設置し、エネルギー管理と省エネ運用に利用できるシステムを構成する。

## 12-7 給排水衛生設備

### (1) 給水設備

- ・給水系統 上水、雑用水の2系統
- ・上水・雑用水共、病院床下ピット内の既設配管を改修し、本工事対象エリアへの供給を行う。
- ・病室系統については、1階天井内にて水平展開を行い、スパン単位にて最上階まで配管を立上げ、各階の便所等へ供給する方式とする。  
(既設改修のため、階高・既設躯体スリーブに制約があるため、各階での水平展開を少なくする。)
- ・メンテナンス性を考慮した、系統止水弁を設置する。

### (2) 給湯設備

- ・病院床下ピット内の既設配管を改修し、本工事対象エリアへの供給を行う。
- ・病室系統については、1階天井内にて水平展開を行い、スパン単位にて最上階まで配管を立上げ、各階の洗面器へ供給する方式とする。  
(既設改修のため、階高・既設躯体スリーブに制約があるため、各階での水平展開を少なくする。)
- ・メンテナンス性を考慮した、系統止水弁を設置する。

### (3) 排水設備

- ・一般生活雑排水と汚水、医療(感染)排水などを系統毎に分けて排水し、配管材料も排水種別に適した材質を選定する。
- ・本工事対象の感染排水系統については、病院全体を考慮した排水処理装置の仕様及び設置場所、排水ルートを検証する。
- ・一般生活雑排水と汚水については、既設の床下ピット内主配管や、屋外排水枳へ接続する。

### (4) 衛生器具設備

- ・衛生的で安全な衛生器具を使用目的に応じて選定し、設置する。
- ・節水型器具、センサー式器具を設置し、節水を図る。
- ・院内感染防止のため、自動水栓を適切な場所に設ける。
- ・抗菌、防汚性能に優れた表面仕上げの陶器を選定する。
- ・バリアフリー対応の器具を採用し、患者に対する利便性を考慮する。

**(5) 消火設備**

- ・消防法及び条例等関係法規に準拠し、さらに所轄消防の指導に基づき、各種消火設備を設置する。
- ・防火対象物は、令別表第1 6項(イ) 病院
- ・設置消火設備
  - 消火器 . . . . . 全館
  - 屋内消火栓設備 . . . . . 全館
  - スプリンクラー設備 . . . . . 全館
  - 連結送水管設備 . . . . . 3階以上の階
- ・消火器を除く各種設備は、既設床下ピット内の主配管より全面改修を行う。

**(6) 医療ガス設備**

- ・手術部、光学医療診療部、病棟エリアへ、酸素・笑気・圧縮空気・吸引他の供給配管及びアウトレットの更新を行う。
- ・既設を利用しながらの改修工事のため、更新手順を事前に検討し、供給停止の生じない配管ルート確保・更新を行う。(仮設対応等)
- ・最寄りの床下ピット内主配管より改修を行い、手術部系統については、将来工事での下階の諸室への供給も考慮した設備とする。

**(7) 搬送設備**

- ・光学医療診療部、及び病棟各階のスタッフステーションに、気送管設備ステーションを設置する。
- ・床下ピット内の主管路より分岐し各ステーションへ繋げ、南病棟他との連結を図る。
- ・手術部については、先行設置のステーションを改修に合わせて移設する。